

# 第 199 回浜田市教育委員会定例会議事録

日 時：令和 3 年 12 月 20 日（月） 13：30～14：33

場 所：浜田市役所本庁講堂 AB

出席者：岡田教育長 宇津委員 花田委員 杉野本委員 岡山委員

事務局 河上部長 草刈課長 山口課長 永田副参事 鳥居室長 田中課長

書記：日ノ原係長 石田主事

新型コロナウイルス感染防止に伴う出席者の調整のため、議題、報告資料のなかった邊参事、猪木迫参事、龍河副参事、平岡副参事、濱見室長、岩崎分室長、細川分室長、馬場分室長、小松分室長は、欠席。

## 議事

### 1 教育長報告

### 2 議題

(1) 教育委員会委員と社会教育委員の意見交換について（資料 1）

### 3 部長・課長等報告事項

### 4 その他

(1) その他

### 1 教育長報告

岡田教育長

12 月は浜田市議会定例会議が開催された。この中で市長から、これから特に若い方々が暮らしやすいまちづくりと協働のまちづくりに力を入れていくと所信表明をされた。私は若い方に選ばれたまちについては、教育の魅力化が欠かせないものと考えている。その中で一丁目一番地の取組は何かと考えた時に、基礎学力だけではなく、これからますます多様化、複雑化していく社会を生きていくための力も含めて、学力の向上ではないかと思っている。そうした思いを持って、引き続き皆さまの知恵もいただきながら、浜田の教育の充実に努めて参りたいと思う。具体的には現在策定中の教育振興計画を今後 4 年間の目標として、確実な実施を目指していきたいと考えている。

それでは、お手元の資料に基づいて報告させていただきたいと思う。

① 11 月 26 日（金）全日本同和会島根県連合会要望対応

島根県に対する要望の内容を県内の自治体にも周知のため

に回っておられ、教育委員会の関係では学校の同和教育や社会同和教育の推進の項目があった。生徒や教職員、それからまちづくりセンターの職員、さらには民間企業に啓発を行ってほしいといった要望であった。それからもう1つが、今インターネットに様々な差別の投稿がされている。これに対しての対応についての要望もいただいております、浜田市ではインターネットを週に1回ではあるが見て、少し監視をする様なことも始めている。

② 11月27日（土）三隅の人権を考える集い（三隅中央会館）

ここでは「みんなの学校」の初代校長である木村泰子さんにご来賓をいただいている。8月のふれあいフォーラムでもオンラインで講演会を開催したが、聴講された方がインクルーシブ教育を考える大きなきっかけになったと受け止めている。

③ 11月29日（月）島根県教育センター評議員会（松江市：県教育センター）

これからの教職員の研修について私が意見を申し上げたのが、1つはコロナの感染予防である。先生方は本当に多忙で、働き方改革等も考えていくとこれからの研修についてはオンラインやオンデマンドでの研修の充実が望まれるのではないかということである。それから新たな研修として、ICTの活用研修を継続して進めていく必要があると思っているが、その他にも持続可能な開発のためのESD研修やジェンダー研修の必要性について意見を申し述べた。子どもたちというより、まず先生方がジェンダーの考え方についてもしっかりと学んでいくことが大事であると思っている。

④ 11月30日（火）12月議会開会（提案説明、全員協議会）

今議会でも多くの一般質問があった。項目だけを言うと、教職員の働き方改革を踏まえた休日の部活動改革、後ほど資料があるため、項目だけでも確認していただければと思う。また、文化財保護の取組について、ジェンダー教育について、学校統合に伴う支援について、ヤングケアラー問題について、こうしたことが問われた。具体的な内容については、この後の報告事項の中で少し説明をさせていただきたいと思うが、一つひとつできることから取り組んでいく必要があると思っている。

⑤ 12月9日（木）人事異動に係る校長ヒアリング

3月に向けて長丁場になるが、教育事務所と相談しながら学

校現場の現状を踏まえた異動について、しっかり考えていきたいと思っている。

- ⑥ 12月12日（日）学校保健会講演会（市総合福祉センター）  
内容については、口腔衛生の話であった。講師の先生が理論ということではなく、おもしろい表現の事例等も交えながら歯の大切さを子どもたちにどう分かりやすく伝えていくのかといった視点での講演会であった。口腔衛生だけの話ではなく、これから授業される時についても分かりやすい授業をどうやっていくのか、そうした色々な場面で通じる考え方であると思った。参加された先生方、あるいは参加された方にとって大きな気づきがあったのではないかと思う。
- ⑦ 12月13日（月）浜田市教育振興計画審議会（中央図書館）  
第3回目の審議会を開催し、委員方から色々なご意見を伺った。3月までにはしっかりまとめていきたいと思っている。
- ⑧ 12月14日（火）柿田勝郎氏（神楽面工房）伝統芸能大賞支援賞伝達式  
全国伝統芸能大賞支援賞を受賞され、伝達式を行った。本来は全国大会で、高円宮妃から伝達される予定であったが、コロナの関係で2年中止となった。全国大会は開催できないが、浜田市から伝達をさせていただいた。
- ⑨ 12月16日（木）浜田市図書館を使った調べる学習コンクール表彰式（中央図書館）
- ⑩ 12月17日（金）人権作品コンクール表彰式（浜田まちづくりセンター）  
2つのコンクールともに、表彰された作品は本当に力作揃いであった。子どもたちの着眼点や発想については、本当に好ましく受け止めさせていただいた。委員方にも表彰式に出席していただき、感謝を申し上げたいと思う。ありがとうございました。
- ⑪ 12月17日（金）統合幼稚園検討会（内部）  
統合幼稚園の内部の検討会を開催している。
- ⑫ 12月17日（金）学校統合再編計画（案）の保護者説明会（美川小）  
それぞれ関係する方々の声をしっかり聴いて、丁寧に検討して進めていきたいと思っている。  
最後に、今年も残すところ10日あまりとなった。4月に教

育長に就任してから本当にあつという間に年の瀬を迎えることになった。委員方も健康にご留意され、希望の新年が迎えられられることをお祈りしたいと思っている。

1 か月間の報告は以上である。

今のところで、質問等はあるか。

質疑応答

各委員

特になし。

## 2 議題

### (1) 教育委員会委員と社会教育委員の意見交換について（資料 1）

永田副参事

資料 1 をご覧いただき、意見交換については昨年度も実施させていただき、例年開催しているものである。

目的であるが、今年度の社会教育委員としての取組や今後の社会教育の推進等について、意見交換をすることを目的として開催する。

実施希望日であるが、令和 4 年 3 月中旬の予定である。

意見交換の内容についてであるが、社会教育委員の会からの提言ということである。提言についてであるが、今年度、社会教育委員の会として令和 2 年 2 月に策定している社会教育推進計画がある。この社会教育推進計画の中に推進する事業が 3 つあるが、1 つ目がふるさと郷育、2 つ目がはまだっ子共育、3 つ目が学びのあるまちづくり、この 3 つの柱を持って進めているが、ふるさと郷育とはまだっ子共育については既に事業化もされているため、少しずつではあるが進んでいる状況である。

3 つ目の学びのあるまちづくりについては、特に事業化もされていないため、今後取り組みを進めていくために提言を今まとめている最中である。この提言が 3 月までのところであるため、この提言に基づいて委員方にはご意見をいただき、今後の進め方について意見交換できればと思っている。よろしく願います。

岡田教育長  
宇津委員  
永田副参事

ただいまの説明について、ご質問等あれば願います。

提言の内容についての資料を事前に送付していただけるか。

はい。今、第 4 回が終わり、ある程度出来上がってきているため、事前に送付してご覧いただき、それに基づいて意見交換が開催できるようにと思っている。

|                                  |  |
|----------------------------------|--|
| 宇津委員<br>岡田教育長<br>花田委員<br>永田副参事   | 承知した。<br>その他はよろしいか。<br>日程については、いつ決められるのか。<br>まだ日程を決めてはいないが、例年、教育委員会定例会の後に開催していると聞いているため、この辺りで決めさせていただきたいと思う。   |
| 岡田教育長<br>日ノ原係長<br>岡田教育長<br>永田副参事 | 3月の定例会の日程は次回の定例会で決まるか。<br>そうである。<br>そのころには、できそうか。<br>一応、1月に今考えている提言の中身が固まってくる。その時にある程度内容も固まったものができるため、3月に日程が決まれば時間もあるため準備できると思う。                               |
| 日ノ原係長                            | 昨年度は午前中に教育委員会委員と社会教育委員との意見交換会をさせていただき、昼食後、午後から教育委員会定例会と進めさせてもらっている。今回の提言が順調に進むと3月のところで、1日の中で午前中に意見交換会を実施し、午後から定例会といったかたちで、まずは第一候補としてこういったかたちで進めさせていただいてもよろしいか。 |
| 各委員<br>岡田教育長                     | はい。<br>それでは例年どおりということで、日程調整は1月に入ってからということでもよろしく願います。   |
| 各委員                              | その他はよろしいか。<br>特になし。  |

### 3 部長・課長等報告事項

|      |  |
|------|--|
| 河上部長 | 令和3年度一般会計補正予算（第9号）説明資料（資料2）<br>12月の定例会議の教育委員会関係の予算資料である。3ページの10番、教育費をご覧いただき、例年12月は人事院勧告に伴う職員の給与の調整をするため、項目が多くなっているが、給与改定等に伴う調整というのがそのことにあたり、例年どおりということになる。<br>71番の学校支援員配置事業で、新型コロナウイルス感染拡大に伴う事業中止の調整である。<br>74番が支援策第10弾ということで、会議等で使用しているパーテーションを今までは借りて、浜田まちづくりセンターで開催の際には持って行って使用していたが、やはり会議等で必 |
|------|--|

要なため、各施設で購入したいということで予算要求して今回予算が下りている。早急に購入して各施設に配布する予定である。

75 番の移動図書館車整備事業のラブック号であるが、今年度購入の予定にしていたが、現在コロナの関係で納車に非常に時間がかかっている、今年度中の納車が厳しいため、繰り越しをさせさせていただき、予算を若干上げてラブック号の購入をする。3 月までの納車は間に合わないが、現在購入の方向で動いている。

76 番の二十歳の集い開催事業であるが、今年は2年まとめて成人式を開催する。抗原検査キットを購入して感染対策に取り組む予算である。

77 番の東京 2020 オリンピック・パラリンピック関連事業は、不用額の調整である。

なお、5 ページの下段に浜田城資料館管理運営費の債務負担行為の廃止であるが、浜田城資料館を指定管理をお願いをして、複数年の継続をお願いするという事で債務負担を出していたが、調整がつかなかったため、今回下げをさせていただき、来年度は現在と同じく直営のまま運営をするということの措置である。

#### 個人一般質問 通告一覧（令和3年12月浜田市議会定例会議） （資料3）

冒頭に教育長からも話があったが、個人一般質問の資料である。議長を除いて21名の議員のうち、9名の方から教育委員会関係の質問をいただいた。順番に資料を付けているが、今回改選もあり、新人議員からの質問も入っている。この資料の11ページをご覧ください、新人議員の大谷議員からの質問である。他の議員方の質問項目をみていただくと答弁と大体噛み合っていて分かりやすいが、大谷議員については提言をされている。12ページに第一に、第二に、ということで提案されており、そのことについての回答も入っている。一般質問発言通告書がないと理解が難しいかなということで付けさせていただいている。大谷議員であるが、元々高校の教員をされていた方で教育に関心を持たれており、今後も教育関係の質問をされると思っている。その他の議員方からの質問とそれぞれ答弁を載せて

岡田教育長

いるため、ご一読いただければと思う。今回、歴史文化保存展示施設については選挙の争点となったが、所信表明の中で市長から一旦立ち止まって当初予算には挙げないと発言をされたため、その辺りを含めてあまり深掘りの質問はなかった。

資料 2、3 について説明があった。この内容について、ご質問等はあるか。

先ほど私が資料の追加をお願いしたのが大谷議員の一般質問発言通告書であった。11 ページの終わりをご覧ください、今、市内の中学校と高校で歴史に興味のある生徒でプロジェクトチームを結成して、そのプロジェクトチームごとに浜田の色々な歴史文化のテーマを立てて、実際に見に行つて勉強もして、人にきちんと伝える説明資料も作成して発表会をするということを進めたらどうかといった内容であった。なかなかそれぞれの中学校と高校単独でできることではなく、先生方が関わらただけの問題でもなく、まちづくりの関係者や歴史文化の研究者の方の知恵をいただかなければできない内容である。これについて大谷議員は各高校を訪問して、校長から非常に良いことであり、これから大学受験に向けて、地域活動を行っているということを推薦書に書く項目があり評点にもなるため、やりがいもあるというお声もあったとのこと。どういうことからできるのか前向きに検討するとお答えしている。高校の魅力化コンソーシアムを進めているが、活動の内容とも重なる部分が今後出てくると思う。この様に色々なご質問等いただいて、できることをしっかり進めていきたいと考えているため、内容についてはまたご一読いただければと思う。その上で何かご質問等あればお願いします。

なかなかボリュームも多いため、一目でという訳にもいかないと思う。また後ほどでも構わないため、気付かれたことがあればお聞かせいただければと思う。

草刈課長

行事等予定表（資料 4）

教育委員会関係の行事等予定表である。期間は 12 月 20 日から 1 月 31 日である。委員方に出席していただきたいものについては丸を付けている。今回、バツが付いて中止となっている行事があるが、1 月 3 日（日）令和 3 年浜田市成人式と 1 月 9 日（日）令和 4 年浜田市成人式である。本来であれば出席のご

案内をするものであるが、新型コロナウイルス感染症対策のため、式典内容も縮小し、ご案内もしないということであった。

それから1月12日(水)園長・校長合同研修会についても新型コロナウイルス感染症対策のため、今回はご案内を見送っている。

それから1月28日(金)が次回の教育委員会定例会で、会場は中央図書館である。

それから1月29日、30日に行われる第64回島根書初め展について、表彰式は中止となっているが、連盟から委員方に案内状を送付しているということである。それが手違いによって岡山委員への送付が遅れているということで、まだ届いていないかと思うが送付される。そういったことも申し送りがあった。

#### 第3次浜田市子ども読書活動推進計画検討委員の変更について(資料5)

前回の教育委員会定例会で報告させていただいている第3次浜田市子ども読書活動推進計画検討委員の変更についてであるが、前回のところで島根県立高等学校図書館研究会から推薦させていただいていた黒川雅彦委員であるが、浜田市内の県立高校の校長先生の間で話し合いを持たれた様で、委員を浜田養護学校の佐々木千尋校長に変更する旨連絡があった。そのため、黒川委員から佐々木委員に変更するという報告である。

では資料4、5について、ご質問等はあるか。

特になし。

岡田教育長  
各委員

#### 児童生徒1人1台端末の持ち帰りについて(資料6)

春から運用している1人1台端末であるが、冬休みの長期休業中から本格的に家庭への持ち帰りを開始する。それにあたり、先週から今週の水曜日にかけて、ご家庭で接続可能かということも含めてご家庭でご負担いただいているが、協力いただいて現在持ち帰りをしている。どうしてもインターネット環境がないご家庭については、学習ソフトのタブレットドリルを入れて、インターネット環境のないご家庭でも使用できる様に対応しているところである。今回、初めて持って帰るが、3学期以降、教員の指導下において、ご家庭でタブレットドリルをしてきてくださいといったかたちで宿題が出れば随時持って帰

山口課長

るというスタイルを取る。参考に放課後児童クラブでの学習や学校の無線環境のつながるところであれば、使える環境にも対応していきたいと思っている。

また裏面には、不登校の児童生徒にも当然タブレットを持って帰ってもらって、学習に活用していただき、山びこ学級でも基本授業を行っているため、活用できる時間は少ないがインターネット環境も整えている。

1 番心配なこととして、よっぽど使い方が悪くなければ破損が生じるものではないため、本人に瑕疵がない部分については教育委員会で負担するという考えで持ち帰りを行っている。

補足であるが、学校現場も通信環境が遅かった部分は昨日の夕方の段階で機器の更新の作業が終わった。本日から安定した速度で運用が始まっている。午前中のところでは不具合等のない状況である。

#### 浜田市内の中学生「進路選択」アンケート調査結果（概要版） （資料7）

9月から10月にかけて、進路選択についてのアンケート調査を実施している。目的は市内の高校の生徒数の確保にあたり、どういった対策ができるか、基礎資料として児童生徒と保護者の方にご協力いただいて実施したところである。

回収率は上段にある様に、中学2年生、3年生は91.3%、その保護者の方が58.3%の回収であった。

2 ページ目をご覧いただき、第一希望の高校だけ選択して書くようにアンケートを取っているが、中学校3年生及び2年生の市内の県立高校3校を選ぶ割合は、56.7%という調査結果が出ている。実際、3年生だけに絞ると64.6%であった。令和2年度の市内の県立高校3校への進学率が63%であるため、ほぼ例年と同じ人数が市内の高校に行きたいという傾向が出ているところである。同じ様に保護者の方も、市内の高校への進学意向を示されている。

3 ページ以降は高校を選ぶ時の条件等について設問を設けてアンケートをしている。ポイントだけを申し上げると3ページの中段にスクールバス等の交通手段が必要かどうかという条件を聞いている。やはり、保護者の方が生徒よりも通学バスの必要性について関心が高い。横書きで右側に分析したものを示

しているが、やはり金城・旭エリアで必要性を求める声がある。一方で東中エリアでも割と高い数値が高校選択の中で出ていると裏付けが取れている。

それから7ページから8ページにかけて、進路検討におけるアドバイスの影響について、誰の意見を聞きますかという設問であるが、8ページの上段をご覧ください、やはり中学校の担任の先生、進路指導の先生の意見が高校進学にあたって、動機付けの部分で大きい傾向がある。親戚や先輩の声等もあるが、やはり担任の先生の意見が進路に大きく影響している結果であった。

8ページの下段には、社会体育等でスポーツをしている生徒もいるが、そういった生徒は外部の方のアドバイスを参考にしている。特に県外への進学を希望している生徒については、そういった意見が影響している。後半には色々な自由記載を載せている。浜田高校、浜田商業、浜田水高というかたちで、それぞれ進路を見据えて、進路選択ということで意見を載せている。今回の意見を基に、今後検討をしていきたいと思っている。

資料6、7について、ご質問等はあるか。

資料6についての補足であるが、裏側に「インターネットへの接続について」という項目がある。今、タブレットを家庭に持ち帰らせる上で一番心配なのが、インターネットにアクセスをして色々な有害サイトを見てしまうということやゲーム等にずっと使ってしまうというこの2つである。もう1つはSNS等の中で、相手を誹謗中傷したりする様な使い方をしていないかである。特にインターネットに出ていくことで、気になることがあるが、対応としてウイルス対策ソフトやフィルタリングのソフトをインストールして対応している。それから夜9時から翌朝7時までは持ち帰った端末からインターネットに接続できない様に時間制限をかけている。これが教育委員会から持ち帰ったタブレットに少し規制をかけている内容である。子どもたちは色々なことを考えて、そういった目を掻い潜るということがもしかしたらでてくるかもしれないため、いちごっこの様なことがあるかもしれないが、一番心配なところについて考えながら、とは言いながら持ち帰らせないわけにはいかないため、その中で有効な使い方をこれから模索していくことになると思っている。

|                        |  |
|------------------------|--|
| 岡山委員                   | <p>まず、端末の持ち帰りについてはよろしいか。</p> <p>ちょうどまさに、週末に子どもがタブレットを持ち帰り、設定をしたところであったが、聞くところによるとモデルによって画面が割れやすいものと割れにくいものがあると聞いた。旭中学校のタブレットであるが、新しいがゆえに画面が割れやすいのではないかという話を聞いたため、画面を割れにくくするフィルム等、事前にガードできるものがあれば良いのかなと思ったが、一番壊れるのは画面ではないかと思う。</p>                                      |
| 山口課長                   | <p>タブレットタイプのパソコンは画面の裏にほとんどの機械があるため、画面が壊れるとほぼごっそり入れ替えというスタイルになる。堅牢性については、正直、全国一斉に入れたもので、上位機種のような 1m の高さから落としても割れない機種もあるが、そういった堅牢性の部分はやはり弱い。ただ、フィルムについては全て貼っており、大事に扱うことを指導しながらお願いはしている。どうしても 1 kg ぐらい重さがあるため、小学生の児童が持つと致し方ないとは思っている。堅牢性の部分については、物理的にしょうがないかなと認識している。</p> |
| 岡山委員                   | <p>今後、モデルによって壊れやすい、壊れにくいが仮に出てくることがあれば、そのモデルは使わないとなることが出てくるのかなと思う。今後、壊れ方に差がある様なことがあれば、考えてほしいと思う。</p>  |
| 岡田教育長<br>山口課長<br>岡田教育長 | <p>タブレットの持ち帰りの鞆は用意できているか。</p> <p>全生徒分、全て用意している。</p> <p>そういった配慮等はしているが、乱暴に扱って壊れる様なことがないように願うしかない。</p>   |
| 岡山委員                   | <p>資料 7 について、ご質問等はあるか。</p> <p>資料 7 の進路選択のアンケート調査結果であるが、この中だけではなく外部の方が見ても全く問題ないか。公表しても良いものか。</p>  |
| 山口課長<br>岡山委員           | <p>今、この会議で公表しているため、差し支えない。</p> <p>今、浜田高校が地域のことを考える資料の 1 つとして、アンケート資料を重宝していることがある。例えば、高校生がどうやったら中学校から高校に進学するときに、もっと市内の高校を選んでもらえるようになるのかと探求する時に非常に良い資料なると思う。そういった資料を持っていると伝えてあげると良いと思う。</p>  |

山口課長

このアンケートを実施するにあたり、ご協力いただいた中学校にも資料提供して、現在高校の魅力化の関係で連携している高校についても、担当者、校長を含めて資料提供して、情報共有は図っている。

岡山委員  
岡田教育長  
各委員

承知した。  
その他はよろしいか。  
特になし。

永田副参事

令和3・4年 浜田市成人式の開催について（資料8）

今回の成人式については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、式典への参加は原則事前申込制とし、従来の式典内容を縮小し、短時間の30分程度で開催する。また、現在は新型コロナウイルスの感染者が県内及び市内で発生していない状況であるが、今後の感染状況によっては中止・延期をする可能性もある。

開催日時であるが、昨年度からの延期分の令和3年分を令和4年1月3日（月）13時30分から14時まで、受付開始は12時30分からである。令和4年分については、令和4年1月9日（日）13時30分から14時まで、受付開始も同じく12時30分からを予定している。

会場については、石央文化ホールである。

対象については、現在浜田市に住んでいる方、浜田市出身で現在市外に住んでいる方である。令和3年については、平成12年4月2日から平成13年4月1日生まれの方である。令和4年については、平成13年4月2日から平成14年4月1日生まれの方である。

下の米印のところに、それぞれ対象者の人数を載せている。令和3年の対象者の方で、平成28年3月に浜田市内の中学校を卒業された方は467人である。令和4年の対象者の方は484人である。

これまでの過去3年間の出席率であるが、概ね対象者の8割程度の方が出席している状況である。

先ほど申し上げたが、式典への参加は事前申込制であるため、参加の案内については既に行っている。個別の案内状については、11月9日に発送している。

参加申込については、しまね電子申請サービスを使って参加

申込をしていただいているが、12月15日（水）を申込期限としている。その後、本日も電話等で申し込みがあり、本日の午前中までのところでの参加申込の状況であるが、令和3年の成人式については、男性が131名、女性が126名で合計257名である。それから令和4年については、男性が174名、女性が159名で合計333名である。2か年分併せて590名の申し込みがある。まだ、電話等での申し込みも順次受け付けているため、お知り合いの方がおられましたら、お伝えいただければと思う。

それから入場券等の送付については、12月上旬から申し込みのあった方へ順次発送をしている。

内容については先ほども申し上げたとおり、30分程度ということで受付開始の12時30分から開式までの間は、浜田市関連動画投影をしたり、浜田市からのお知らせを流して、13時30分から開式で、内容に記載しているとおりのスケジュールで進めていく。番号を振っておらず申し訳ないが、下段から3番目のビデオレターの上映であるが、市内の各中学校の映像に加えて当時の担任の先生又は担当教科の先生方1人から2人に、成人者に向けてのコメントを今、収録している。その映像を編集したものを流す予定にしている。

出席者については、久保田市長、砂川副市長、岡田教育長に主催者として出席していただく。

来賓については、島根県議会議員、浜田市議会議員ということで、先ほど行事等予定表のところでも話があったが、委員方におかれては新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、今回はご案内をしていない。申し訳ありませんが、よろしくお願ひする。

この件について、ご質問等はあるか。

特になし。

岡田教育長  
各委員

鳥居室長

第8回（12月）市校長会資料（資料9）

12月の校長会で伝えた内容である。まず1番目に、浜田市アンケートで小中連携教育に関する状況を報告している。今年度が前期の教育振興計画による小中連携事業の最終年度であり、調査を開始した平成26年度と今年度の数値を比較したものを表に示している。伸び率で1番大きかったのは、総合的な学習の時間に自分で調べ学習に取り組んでいると思う子どもの割

合が小中学校ともに1番伸び率が大きかった。2番目であるが、小中学校ともという視点では残念ながら2時間以上テレビゲームをする子どもの割合であった。伸び率とは令和3年度の数値を平成26年度の数値で割ったもので伸び率を出している。プラス、マイナスではない。残念であるのが、自分には良いところがあると思う子どもの割合が伸び悩んでいるところである。反対に嬉しいと思う項目であるが、人の気持ちが分かる人間になりたいと思う子どもの割合が94.9、96.8で、子どもたちが他人を思いやりたいとっていてポイントも高く、嬉しく思っている。

2枚捲っていただき、横長の資料であるが、中学校区別の今年度の結果を取りまとめたものである。それぞれの欄でプラスやマイナスがあるのは前年度の中学校区と比較して出している。いつも家庭学習やメディアについてご意見をいただいているが、例えば一番右側の三隅中校区をみていただき、昨年度と比べてみると18.8ポイント改善しており、それに伴って家庭学習については29.3ポイントほど上回っている。一概には言えないが、どちらかという旧那賀郡において今年度この部分については改善が見られている。三隅中学校は数値が大きかったため、校長先生に直接尋ねてみたが、特に取組等はしていないということで、自分もこういった数値になった理由がよく分からないと言っておられた。また、分析をしてみてくださいと声かけをしているところである。

1ページに戻っていただき、これに関することであるが、次年度以降、後期の教育振興計画に基づいて取り組んでいくが、若干目標については修正を加えていく。全国の学力調査から無くなった質問があるため、独自に市の方で調査をしている。アンケートで学校に負担をかけていることもあり、そうならない様な数値目標を設定したり、島根の学力育成推進プランとの整合性を図りながら目標値を設定して、新たに取り組む予定にしている。

2ページ目をご覧ください、島根県教育委員会指定の「人権教育実践モデル園事業実践発表会」が石見幼稚園で開催された。昨年度末にモデル校に指定し、今年度から本格的に取り組んでいただいているが、公開保育も発表会以外に2回ほど県の人権同和教育課からも来ていただいて取り組んでいる。

公開保育の部分で下線を引いているが、幼児の遊びの中で問題が発生するたびにとあるが、問題とはトラブルだけではなく、ルール決め等、そういったことも含まれており、そういった問題が発生するたびに幼児同士が集まって話し合いながら解決をして次に進んでいく姿が随所に見られたと思っている。それから2行目の下から下線を引いているが、私も公開保育に全て参加をしたが、最初のころは先生が駆け付けていた。個人的なトラブルでも一対一のトラブルでもそうであったが、だんだんと先生が行かなくても何かが起こっているなど察した子どもたちが集まっていた。先生の姿から、子どもたちが解決に向かっていく方法を学んでいたと思った。隠れたカリキュラムと人権教育ではよく言うが、先生のそういった姿が子どもたちに影響を与えている良いモデルであったと思った。

人権同和教育課から、1番下に3つ箇条書きしているが、これらのことについて評価をして助言をいただいた。

続いて、第7回浜田市調べる学習コンクール審査結果であるが、12月16日に中央図書館で表彰式を行った。資料Bとして、全国に送った子どもたちの名前、作品名を記載している。それから優秀賞だけでなく、優良賞についても一覧を付けているため、子どもたちがどの様な調べる学習を行ったのか、後ほど参考にご覧いただければと思う。

続いて4番目の協調学習授業については既に終わっているため、省略させていただく。

(2)安芸太田町立小・中学校協調学習研修大会についてであるが、安芸太田町で全国大会が開催されるため、今、参加者を募集している。浜田市役所のマイクロバスを借りて、参加者みんなで勉強しに行こうと計画している。

3ページをご覧いただき、年度末にかけて各学校授業改善の取組状況について聞き取りに出掛けようと思っている。特に「見通しを立てる」とか「考えを深め広める取組」を今年のカラムとしていたため、そこについての聞き取りをすることと次年度に向けての相談も一緒にしていこうと思っている。

6番目の学力調査に係る浜田市独自のアンケートについてであるが、平成26年度から授業改善に係る児童生徒質問紙をずっと追跡調査をしていた。ところが全国の学力調査の問題から消えていった設問もあったため、浜田市独自でアンケート

を取って、これをずっと継続してきた。各学校へ調査のお願いをしている。今、データの集計が終わったところであるが、1月の校長会で状況を報告し、教育委員会定例会でも報告をさせていただきたいと思っている。昨年度の授業改善の意識調査では小学校は下降気味で、それが学力調査の結果にも表れていた。今年、小学校は改善している。中学校も改善が進んでいる。ただ、学力調査結果にどこまで反映するのか、まだ結果が出ていないため分からないが、上手くいくといいなと思っているところである。

岡田教育長  
各委員

資料9について、ご質問等はあるか。  
特になし。

田中課長

「第13回セントラル杯浜田市スポーツ少年団野球大会」結果報告（資料10）

本大会は新人野球大会であり、小学6年生が抜けて各チーム小学5年生以下のメンバーで構成されたチームでの大会である。

大会は11月3日・23日の両日で開催され、優勝は西部野球スポーツ少年団、準優勝は三隅少年野球クラブ、3位は金城少年野球クラブであった。全体で6チームの参加があり、また来年に向けて頑張っていたきたいと思う。

サン・ビレッジ浜田アイススケート場のオープンについて（資料11）

例年10月10日が条例上のオープン日となっているが、冷凍機の不調等もあり、気温も上がっていることも鑑みて11月20日にオープンを延ばしている。11月20日から月末の11月30日までの利用状況を表にしている。結果としては前年度とほぼ同じくらいの利用であるが、内訳をみると市内の利用は下がっているが、市外からの利用が増えている。やはり普通のスポーツ施設等は主に市内の市民の方の利用であるが、ここについては市外からの利用が多くある施設である。

オープン特別イベントとして、11月20日、21日の2日間は滑走料を無料にする等、利用促進の取組を引続き行っている。

しまね国スポ・障スポ 愛称・スローガン募集について（資料

12)

以前は国体と申ししていたが、現在は国民スポーツ大会、それから全国障害者スポーツ大会となっており、その愛称・スローガンを募集している。

11月1日から来年の1月11日までの期間で、親しみやすく呼びやすい、島根県らしさあふれる言葉で表現された、大会の名称、呼び名ということで募集している。「島根〇〇国スポ・障スポ」「〇〇島根国スポ・障スポ」のように「島根」と「国スポ・障スポ」という言葉を必ず入れることが規定されている。

ちなみに前回の愛称であるが、島根県で開催された国民体育大会は「くにびき国体」、それから全国身体障害者スポーツ大会は「ふれあい大会」であった。また、スローガンについても前回の国民体育大会は「このふれあいが未来をひらく」、それから全国身体障害者スポーツ大会は「手をつなぎ心つないでわく力」それぞれくにびき国体の時に名称が指定されていた。今回については、国スポ・障スポそれぞれ愛称もスローガンも共通のものを使う。

応募方法については、募集チラシについているはがき又は郵便はがき、インターネットで応募できる。それぞれ賞状及び賞金の設定もある。最終的には入賞作品を2022年3月ごろに島根県準備委員会において審査の上、決定・発表される予定である。

裏面をご覧ください、このチラシ、ポスターについては準備委員会から送付されたものを各小学校の5、6年生、中学校の全校生徒、それからまちづくりセンターや各支所、運動施設に配布している。チラシも今回添付しているが、ご興味のある方を中心にお声がけいただければと思う。

文化スポーツ課からの報告は以上であるが、併せて郷土資料館、浜田城資料館、石正美術館のチラシも併せてお配りしているため、またご覧ください。

1点、補足をさせていただきたい。先ほど報告があったサン・ビレッジ浜田であるが、今、指定管理ということで業者に管理をしていただいているが、令和4年度に向けて公募して1社から応募があったが、審査で基準点に達しなかった等で落選となった。現在、指定管理をしている会社からは応募していただけなかったが、少しこの会社と交渉させていただき、継続できな

河上部長

岡田教育長  
各委員

いかという話をさせていただいたが、コロナで収益が見込めな  
いだろうという理由もあり、手を挙げなかったことも含めて延  
長はできないと断られた。結果として選択肢は直営ということ  
になる。ただ、アイススケート場の氷の管理等が市の職員では  
できないため、その辺りも含めて現在、管理しておられる方  
にお願いできないかと調整をしている。基本的には直営で行うこ  
とになった。資料はないが、口頭で報告させていただく。

以上の説明に対して、ご質問等はあるか。

特になし。

#### 4 その他

##### (1) その他

岡田教育長  
日ノ原係長  
岡田教育長

事務局からその他何かあるか。

特になし。

その他のところで、委員方からご報告やご質問があればお願い  
する。

各委員

特になし。

#### 次回定例会日程

定例会 1月28日(金) 13時30分から 浜田市旭支所3階中会議室

#### 次々回定例会日程

定例会 2月21日(月) 13時30分から 中央図書館2階多目的ホール

14:33 終了